

## 平成 29 年度 1 学期始業式（平成 29 年 4 月 10 日）

平成 29 年度 1 学期の始業式です。正門の桜と中庭のチューリップが満開です。体育館で新 2 年生と新 3 年生が久しぶりに顔を合わせました。

始業式に先立ち、新着任の先生方の紹介を行い、式後にギター部と水泳部の表彰伝達を行った後、合唱部がドイツ演奏旅行の報告を行いました。

### 1 学期始業式

皆さん、おはようございます

新たな年度を迎え、元気にみなさんと会うことができたことに喜びを感じています。

今年度も、どうぞよろしくをお願いします。

新しい年度を迎え、新しい学年に進級し、皆さんは、様々な計画を思い描いていることと思います。

今日は、今ではなく皆さんの将来のことをお話ししようと思います。

さて、ロボットが東大に入学できるかといった研究や、囲碁や将棋のプロ棋士とコンピュータが対局して勝ったり負けたりしていることは皆さんもよく知っていることと思います。残念ながら、東ロボ君は東大に入学することを断念したそうですが、近年の ICT 技術の目覚ましいものがあります。あと数年すれば、今ある職業の半分はなくなっているという研究結果もあります。確かに、私が子どものころの買い物と言えば、商店街の八百屋さんや肉屋さんでの対面販売が主でした。牛乳屋さんや酒屋さんは、各家庭へ配達してくれることが当たり前でした。コンビニエンスストアが街のあちこちにあり、こんなに商品が豊かにあり便利な生活を送ることができることは、想像もできなかったことです。皆さんが働き盛りと言われる年頃になるころには、多くの人々が、我々が想像もしない仕事についている可能性が高いということです。そのような時代に生きていく皆さんにとって必要な、三つの「力」を伝えたいと思います。

一つ目は、「学び続ける力」です。

二つ目は、「今あるものに付加価値をつかる力」です。

三つ目は、「問題を見つけて試行錯誤する力」です。

このような資質と能力を将来身に着けることができるよう、高校生活の中でやるべきことはやってほしいと思っています。

最後になりますが、清水谷高校がこの 1 年、安全で安心であることを祈念して、新たな年度を迎えた話とさせていただきます。